

photo: mayu (Instagram → mayu_a0212)
wreath: twelve

特集: 土地の探し方。



Woodplusの ご紹介

私たちは
自然素材を活かした家づくりを
大切にしております。
一言で「自然素材」と言っても
その種類は様々ですが、
人が木のぬくもりを感じる
人が暮らしやすく心地よい
長く住んで、より味わい深くなる
そんな家づくりを目指しております。

Hot Item

シラス壁をご存じですか？珪藻土を超えたとも言われる、新しい壁材です。有害・無害に関わらず一切の化学物質を排除した100%自然素材。主原料は、2万5千年もの間、人類と共存してきた火山噴出物シラスです。その他の原材料も、人間の生活の周りにある自然素材ばかり。人間が決めた基準値をクリアしただけの「安全性」とは比べ物にならない、「安心」の建材です。

シラス壁の驚くべき性能

現代の高気密住宅は、ニオイや化学物質、湿気などがこもりがちです。化学物質の吸着や調湿効果などシラスの持つ特殊な力を十分に引き出す100%自然素材のシラス壁は、エアコンや空気清浄機などエネルギーを消費する機器に頼らずに室内の空気を浄化し、いつでも快適で安全な空間をつくります。

調湿機能(内装材)

優れた調湿効果を持つシラス壁は、湿度が上がると余分な湿気を吸収し、湿度が下がると湿気を放出します。湿度が10%下がると体感温度が1℃下がると言われていますので、日本の蒸し暑い夏に最適な建材。エアコンの使用を抑えられるので、節電にも効果的です。

消臭機能(内装材)

シラス壁の部屋には空気清浄機は不要です。シラス壁は、タバコやペットのニオイを短時間で消臭。家具や他の建材から放出されたホルムアルデヒドなどの化学物質もしっかり吸着し、時間が経っても再放出しません。

長寿命(内・外・舗装材)

シラスと同じ火山噴出物はイタリアにもあり、ローマ時代につくられたパテオン神殿や、ピラミッドにも原料として使用され、今もその姿をとどめているほど耐久性があります。シラス壁は着色にも天然の鉱物顔料を使っているため、紫外線に強く、色あせや劣化もほとんどありません。

本物の質感

シラス壁の良さはその機能だけではなく、人工物では表現できない100%自然素材ならではの心が落ち着くやさしい風合い。マグマのパワーを秘めたシラス壁は、生命力にあふれ、本物の上質さと力強さを感じさせます。

シラス壁についてのお問い合わせ: woodplus
もしくは高千穂シラス株式会社 TEL 0120-011-535

もっと詳しい話などをご希望の方に
自然素材にこだわる
woodplusの資料を差し上げます。
お気軽にご連絡ください。

リフォーム・リノベーション・店舗・その他・・・
家づくりに関することは何でもご相談ください。

TEL: 072-669-8550

(AM9:00~PM5:00)

woodplus 高槻

Q Search

woodplus (株)武建築工房

〒5690002大阪府高槻市東上牧3-30-8

https://www.wood-plus.jp/

wood plus 



woodplus代表
武下 良太

Profile

年齢: 41歳

家族: 妻・子ども2人

趣味: ゴルフ

創刊のごあいさつ

この度ニュースレターを発行させていただくことになりました。woodplusのことをより知っていただきたいこと、また、家づくりに関しての情報などをお届けすることで、皆さまのお役に立てれば幸いです。

はじめまして、woodplusの代表、武下良太です。家づくりに携わって21年と少しになります。最初は設計という「考える側」の仕事をしていました。そこで「現場」を知ることの大切さを痛感し、大工という「現場」の仕事に就き、今に至ります。そこで得た知識を活かして、皆さまのお役に立てれば、と思っています。正直口下手ではありますが、だからこそお客様からは、喋りやすい、聞きやすいとのご意見をいただいております。ゆっくりと相談もできず、お互いの「良い」と思う条件が少しでも合わないまま進めると、どこかでズレが生じ、良いものはできない。その着地点をお客様とじっくりお話しして、探していこうと考えております。家づくりは完成したら終了ではなく、一生のお付き合い。今までのお客様と今の自分の関係が仕事に対する自信となっています。これからもお客様の悩み、不安を解消し「笑顔」になってもらう為に、日々お仕事をさせていただきます！

特集：土地の探し方。

戸建てを検討中の方の中には、
まずは土地探しとお考えの方も多いのではないのでしょうか？
自分にとっての「いい土地」とは…
交通アクセスやショッピングに便利、人気校区エリア、自然が多い、etc…
なかなか全ての希望を満たす土地が見つかるとは限りません。
また、希望には合うが、予算オーバーになる可能性もあります。
それでは、どのようにして自分に合った最適な土地を見つけられ良いのでしょうか。

★インターネットで検索する

自宅や外出先でもパソコンやスマートフォンを使えば簡単に土地探しができます。
しかし、実は売れ残っている土地しか見つからないということも視野に入れなければなりません。

★不動産屋に行く

自分で検索するよりも良いとお考えの方も多いでしょう。
しかし、ここでも少し注意が必要です。
確かに売り出し中の土地を紹介してくれますし、土地の購入の際には、重要事項説明もしてくれるでしょう。
しかし、家のプランまでお手伝いまでしてくれる不動産会社は少ないのではないのでしょうか。
建坪率、日当たり、地盤の強さまで想定して相談に乗ってくれる業者は決して多くありません。その場合、土地の購入前に、依頼予定の工務店に同行してもらい、その土地の地盤、建ぺい率、容積率などをチェックしてもらうことをお勧めします。

これ以外にも書き切れない情報はまだまだあります。
失敗のない家づくりをするためには、正しい判断基準を持つことが大事です。
これからもこのニュースレターで皆さまのお役に立てる情報をお届けできればと思います。

★工務店やハウスメーカーに直接相談に行く

もしも、土地は不動産業者、家は工務店かハウスメーカーに、と考えられているなら、ぜひ一度、工務店やハウスメーカーに行って、「この辺りに、こういう家を建てたいのですが…」と相談をしてみましょう。
その理由は、土地・家・諸費用のトータルで見積もりを立ててくれ、予算オーバーのリスクも防ぐことができるからです。
また、不動産業者は、インターネット上や折り込みチラシなどに掲載しない手持ちの売土地情報を持っている場合があります。
良い条件の土地や物件は、ずっと売り出しチャンスを待っている顧客がおり、実際には、広告に掲載する前に売れてしまうこともあるのです。
工務店やハウスメーカーなら、間取りプランや予算も出してくれますし、購入意思のあるお客様のため、業者同士での交渉で、希望の土地を購入しやすくなります。

★自分の足で歩いて探す

ネットでも業者でも土地が見つからないという場合には、一度自分の足で希望のエリア周辺を歩いたり、車で回ってみるのも良いでしょう。
意外と家も建っておらず、手入れのされていない空き地がいくつか見つかることがあります。
このような土地を見つけたら、最寄りの不動産会社や家の施工予定の工務店などに連絡し、誰の管理の土地なのかを調べてもらいましょう。

★人気エリアで、どうしても土地がない場合

なかなか土地が見つからないけれど、どうしてもこのエリアで、という場合には、中古物件の購入も考えてみましょう。
土地付きの中古物件の購入をして物件の解体工事をおこない、家を建てるという方法です。ただしこれは、費用が要相談となります。

皆さんはお店に行く時に、何を重要視していますか？
味、評判、コスト、雰囲気…
最近の私の場合ですが、
もう一度行きたいと感じるかどうか、
人に自信を持って教えたいかどうか、ということ。
woodplusのワークショップなどでもおなじみで、
施工主様でもある「CAKE & TEA Kashi Kashi」さん。
同じメンバーとも何度でも、そして
新しい友人にも紹介したくなる。
紅茶・お菓子・接客・お店の雰囲気 etc。
このケーキにはこの紅茶が合うのでは…
この場所にこのインテリアや雑貨を…
丁寧にちゃんと考えたのだから、
と思えることが、見えてくるお店です。
「そこに愛はあるのかい？」
古いドラマの名言でありましたが、
言葉にしる、食事にしる、何にしる、
気持ちが入っていないと、人には届かない。
気持ちのこもった接客と美味しいお茶をしに
一度足をお運びください。



心に やさしい お店 Vol.1



Data: **CAKE & TEA KashiKashi**
大阪府高槻市芥川町3-9-13
Tel→050-1338-7813
営業日時→月～土 11:00～18:00(Lo17:00)

ご覧いただきありがとうございます。「twelve」と申します。 **花と寄り添う** その1
季節に寄り添う「かわきばな」を扱っています。
初回はその「かわきばな」について、お話をさせていただこうと思います。
「かわきばな」とはHanaTutumi主宰 栗城三起子氏が考案者。
乾かす時期や過程、色の移ろいが異なる草花たちに寄り添い、乾かしてできた
瑞々しく、凜とした、生命力溢れる乾いた草花のこと。
花材は四季に出会う草花を、葉を使ったり着色したりせず、吊るしたり、かごに並べたり…
お天気なども考慮して、生花から思いを込めて乾かしています。
作品の作成時も、接着剤などを使用していないため、自然な動きが出ます。
時間とともに色が褪せたりしますが、自然に乾かしたからこそその色合いや形を楽しめるのです。
…話が長くなってしまいましたが、生花・かわきばなに拘らず、草花のことについて、これから
少しずつお話をさせていただこうと思います。



Data: **twelve**
Shop(実店舗はございません。)→<http://minne.com/twelve2017>
Instagram→twelve_withlove